

The Women's News, Japan

This paper's aim is to promote peace and equality from the point of view of women.

本紙は女性の視点で平和と平等を推進します

女性ニュース The Women's News, Japan

発行所 全国婦人新聞社

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-7-28宝西新宿ビル  
電話 03-3343-1846代 FAX 03-3348-1890

月3回発行(10日、20日、30日) 振替口座 00150-7-172320  
購読料 1年 6,930円 (郵送料、消費税込み・前納)



洗練された  
クリアな味・辛口。  
アサヒスーパードライ  
ビールは20歳になってから。

海外通信

中国=② 森 碧

上海から「你們好」  
「ハリ・ポッター」見た  
た(な)あ  
「ビデオCDあるよ。  
見て」  
映画の紹介サイトを見  
ながらつづいた私の  
友人が食してくれたその  
ハリ・ポッターのビデオ  
CDは、ところどころ  
話が途切れたり、笑い声  
が途切れたり、笑い声

に押しつぶされる何万  
という音楽CDやビデオ  
CDの映像が紹介され  
る。  
しかし、どんな関係  
部門が、全力を挙げて海  
賊版を取り締まっても、

て欲しいくらいだ。  
以前、中国の海賊版の  
状況についてある調査  
報告を読んだことがある  
が、非常に驚くべき内容  
だった。なんと、中国で  
は正規版よりも質がいい  
海賊版があり、海賊版の

天下御免の海賊版

良質・安価・多種多様

の批准した複雑な手続き  
が必要で、しかも時間が  
かかる。正規版の会社が  
出たにせよ、海賊版の  
時間と金を浪費している  
間に、海賊版の会社は、  
直接プリントしてしまっ  
た。その結果、正規版



中国では非常に普及しているビデオCD。それが海賊版  
でどれが正規版なのか、よほどの知識がないと見分けられ  
ない。



地図で説明するフィッシャーさん

【訂正】1月20日号掲載の「第4回」の  
商業的性的搾取に反対する世界会議、文中  
の写真説明が間違っていました。シルビア王  
妃とあるのは、フランスのセブラス・ロワ  
イール家族・児童・障害者担当大臣でした。  
訂正いたします。

児童扶養手当が大幅削減



女性議員(手前)削減反対の署名を手渡す様子

母子家庭当事者3団体、緊急集会開く  
満額支給は年収130万円まで  
これでは子どもは育たない  
政府の「抑制案」は、離婚  
の増加で支給対象者が  
増えるため、現行の半  
額(母子2人世帯で年間  
所得204万8000円、  
未満は4万2370円)が  
支給、300万円未満は  
2万8350円を、1  
30万円まで全額支給  
あとは年収が1万円あ  
がるごとに2000円ガ  
ツ、さらに平成15年度か  
ら支給を5年間で打ち切  
った。  
政府の「抑制案」は、離婚  
の増加で支給対象者が  
増えるため、現行の半  
額(母子2人世帯で年間  
所得204万8000円、  
未満は4万2370円)が  
支給、300万円未満は  
2万8350円を、1  
30万円まで全額支給  
あとは年収が1万円あ  
がるごとに2000円ガ  
ツ、さらに平成15年度か  
ら支給を5年間で打ち切  
った。  
政府の「抑制案」は、離婚  
の増加で支給対象者が  
増えるため、現行の半  
額(母子2人世帯で年間  
所得204万8000円、  
未満は4万2370円)が  
支給、300万円未満は  
2万8350円を、1  
30万円まで全額支給  
あとは年収が1万円あ  
がるごとに2000円ガ  
ツ、さらに平成15年度か  
ら支給を5年間で打ち切  
った。

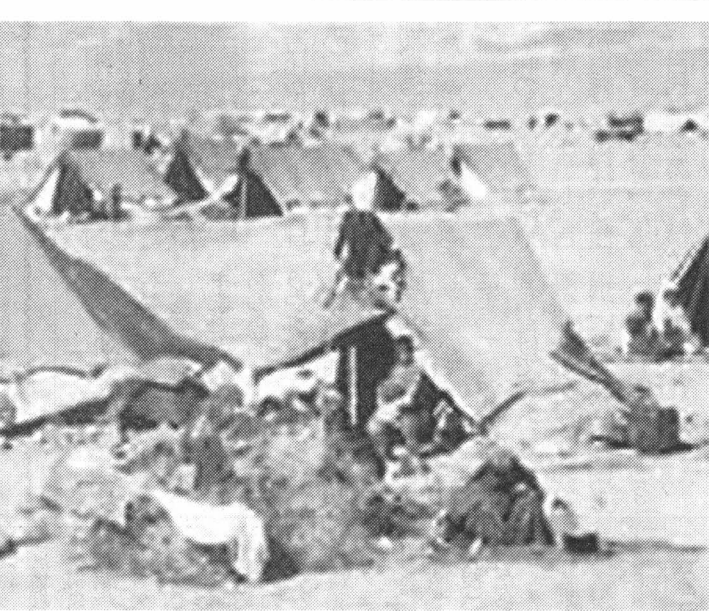
アフガニスタン 人道的危機状況 教育と保健が優先

アフガニスタン 暫定行政機構発足を受け、日本、米国、サウジア  
ビア、欧州連合(EU)が共催した「アフガニスタン復興支援国際会  
議」が、21、22日、東京都内のホテルで開かれ、世界61カ国、20を  
超す国連機関から、閣僚と代表が参加。会議では、具体的な支援が公約  
された。アフガン復興に対する国際社会の強いコミットメントが示され  
た。閉幕後、2日間わたる協議の内容を総括した「アフガニスタン  
復興会議共同議長最終文書」が、アフガニスタン支援政府代表の緒方  
貞子さんと共同議長によって発表され、文書に、女性の権利、国際機  
関、国際NGOの役割が明記された。現在、同国で活動している国際  
機関ユニセフ、ユニフェムなどの報告から、



北部地域、2001年 ©UNICEF/Imran Mirza

「2日間の会議で、や  
と将来についての希望  
が持てる見通しになっ  
た。また人道的危機状況  
は続いている。アフガ  
ニスタン復興支援関係  
会議出席した、ユニセ  
フ、



北部地域、2001年 ©UNICEF/Imran Mirza

求められる長期的支援

フィッシャーさんが、  
アフガン支援を求め来日  
したのは、アメリカの空  
爆が始まった昨年の10月  
「01・10・30号」だ。目  
標は、約1億5000万人。  
現在、世界から  
特に女子の教育と保健制  
度の回復。タリバン政権で学校教  
育制度が壊された後、  
子どもたちは、NGOや  
地下活動のホームスク  
ールで学んでいたが、6年  
の教育の空白を埋めるた  
めに、教師探し、教材の  
配布などから始められ  
た。ユニセフに寄せられ  
た募金は、ポリオやはしか  
ばならない。「日本のN  
GOと協力し、9月から11  
月にかけ400万人にホ  
リオの予防接種を実施、  
成果を上げた。いま、予  
防接種の制度化を保健省  
に働きかけている。一  
方、女性の死因は、  
妊娠と出産を原因とし  
た。長が著名した「アフガ  
ン女性の基本的権利」をラ  
オロアツプ、18万月  
内に行われる憲法改正に  
男女平等がいかに関与さ  
れるかが課題と。  
アフガニスタンの男  
女が自ら、計画や優先順  
位を決めていくこと。暫  
定政府では、2人の女性  
大臣(女性相、保健相)  
がいるが、オプティモ  
スなツプもない。女性省  
の確立、人材育成。女  
性の教師や医師の再訓練  
で6年のブランクを埋め  
ることは、最優先課題。  
少女達が教育を受けられ  
るようにも取り組む。女  
性の識字率は5%。学校教  
育外の教育も必要と思  
っている」と語った。  
ユニフェムは、国連機  
関の中で、唯一、女性の  
ための機関。開発途上国  
の女性の自立を支援する  
ために、資金援助を行っ  
てきた。女性解放をすす  
め、女性の権利につ  
いて伝えていきたい。  
5万人に及ぶ未亡人の支  
援やケア、カルサイ議  
立、85年、改称。  
「のちのちで、毎日45  
人が死に、きつた  
ヘルスケア、保健制度の  
回復が急がれている。  
女性を守るための女性  
省も設置され、ユニセフ  
も未亡人への援助、DV  
被害者のケアなど女性の  
問題に取り組む。女性の  
支援は復興会議の最終文  
書にも盛り込まれたが、  
「外圧だけでは改革が  
ない、内からの関わりが必  
要。伝統的な封建社会の  
中で、女性の本当の関心  
はこれからの「フリス  
ター」問題と真剣に考える  
べきではないだろうか。

平等なくして復興なし

●国連婦人開発基金事務局長ノエリン・ヘイザーさんに聞く●

身の安全と心のケアを



「教育が最優先」というヘイザーさん

が反映され、女性の復興  
開発が明確に打ち出さ  
れた点を評価した。  
「男女平等は、国の統治  
と安定に深く関わってい  
る。アフガニスタンの人  
口の60%を占める女性の  
活躍がなければ復興はで  
きない」とヘイザーさん。  
「各国の拠出がどれだけ  
女性に分配されるか、追  
跡する必要がある。」  
復興に向けてユニフェ  
ムがサポートする4つの  
領域は、①女性の身体  
の安全と暴力の撲滅、②  
法整備、③統治、④経済  
的自立の支援。同国で  
は、タリバンが去って  
からも、女性の安全は確  
保されず不安定な状況。女  
性達は、身体的・精神的  
苦痛による影響を受け、  
65%が自殺を考えたと言  
う。女性のトラウマに関  
するカウンセリングや以  
前、女性の情報を提供し  
ていたラジオ放送をすぐ  
再開し、女性の権利につ  
いて伝えていきたい。  
5万人に及ぶ未亡人の支  
援やケア、カルサイ議  
立、85年、改称。  
「のちのちで、毎日45  
人が死に、きつた  
ヘルスケア、保健制度の  
回復が急がれている。  
女性を守るための女性  
省も設置され、ユニセフ  
も未亡人への援助、DV  
被害者のケアなど女性の  
問題に取り組む。女性の  
支援は復興会議の最終文  
書にも盛り込まれたが、  
「外圧だけでは改革が  
ない、内からの関わりが必  
要。伝統的な封建社会の  
中で、女性の本当の関心  
はこれからの「フリス  
ター」問題と真剣に考える  
べきではないだろうか。

たんぽぽ

戦の奥が  
満ちている。  
アフガンは復  
興支援など  
いつているが  
まだ戦闘はつ  
づいていよう  
だ。米  
は次にソマリアに出兵す  
るという予測もある。アフ  
ガンは、20年ぶりの国防費  
大幅増額だ。テロ撲滅に  
は戦争も仕方ない、  
「ならず者の国家」をもち  
つ、が多数意見の今の  
アメリカでは、これほど歡  
迎されるのだろうか。こ  
れまでも「有事法制」が今  
国会の焦点になりそう  
だ。冷戦のさなかでさ  
え、法制化できなかった  
のではないかと懸念され  
ている。「不審船」さ  
わぎもこうした風潮に一役  
かかっているようだ。95  
年の北京会議のときも、国  
際婦人年か20年をふり  
かえると、婦人年の大目  
標「平和、平等、開発」  
のうち平和が遅れている  
と指摘する声があった。  
今、指摘の正しさを痛感  
する。日本でもセクハ  
ラ、DVなど女性の問題  
で確実に前進したことは  
多い。だが、平和の問題  
では、女性のなかでも意  
見のちがいが目立つし、  
「旗を鮮明」にしないひ  
とも多い。『平和なし』  
と、いった市  
川房枝さんの言葉を思い  
出す。今こそ「婦人年」  
の原点に立ちかえり「平  
和」問題を真剣に考える  
べきではないだろうか。



